

事務事業名 施設介護サービス給付費

出力日：令和02年03月19日

キーコード：796

施策：	10	高齢者福祉の充実	財務コード	16020103-01-00
基本事業：	06	介護保険の適切なサービス利用	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	介護保険料収納率 介護サービスに関する満足度（3年に1度） 介護サービスに関する苦情受付件数		担当課	高齢者支援課
			担当係	介護保険担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～		新規・継続	継続	会計区分	特別会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
要介護認定被保険者（要介護1～要介護5）			要介護認定被保険者が、指定介護老人福祉施設、介護老人保健施設、指定介護療養型医療施設でのサービスでのサービスに要した費用を国保団体連合会を通して支払う。						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
要介護認定被保険者が必要とするサービスを受けられる。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
利用者割合（施設サービス受給者 / 要介護認定被保険者）		%	22.3	21.5	22.2	21.5			22.5
5. コスト									
事業費		計	千円	1,956,415	1,939,256	2,026,890	1,934,630		
		国	千円	489,104	484,814	345,585	325,599		
		県	千円	244,552	242,407	354,706	338,560		
		地方債	千円			0	0		
		その他	千円	547,796	523,599	547,260	522,350		
一般	千円	674,963	688,436	779,339	748,121				
正職員人工数		人工	0.15	0.2	0.2				
正職員人件費		千円	1,199	1,618	1,613				
トータルコスト（事業費 + 正職員人件費）		千円	1,957,614	1,940,874	2,028,503	1,934,630			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている	新たに特別養護老人ホームを整備したことにより、入所待機者の解消がすすんでいる。								
どちらかといえばあがっている									
あがっていない（停滞・低下）									
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	基礎的事務事業	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）									
平成12年度介護保険制度の創設された。					備考・特記事項 or 進行管理欄				
平成18年度に介護保険法の改正が行なわれ、制度を安定的に運営するために、重度要介護者など必要度が高いところに給付の重点を置くとともに要介護者を増やさない、重度化させない取り組み									